

理研イブニングセミナーは、理研の研究を産業界に伝え、連携を推進することを目的としています。

第6回

理研 イブニングセミナー

神戸開催



「光」の新しい使い方を探る

生体材料を通過した光（あるいは生体材料から散乱された光）は、その内部状態を反映しています。私たちは、この修飾された光を、機械学習を伴い巧妙に利用することによって、細胞の内部情報を非接触・非侵襲的に推定する方法を開発しています。

たとえば、ラマン散乱光は物質を構成する全ての分子情報を含んでおり、細胞が発するラマン散乱光スペクトルは非常に複雑なのですが、私たちはこの複雑さを利用して、ラマン散乱光スペクトルを細胞の種類や状態を識別する（ひいては遺伝子発現を推定する）「細胞指紋」として用いています。

すなわち、光を細胞に当てて散乱光を計測するだけで、これまで侵襲的でしか取得できなかったデータを非侵襲かつ単細胞精度で計測することが可能になります。私たちは、このコンセプトを様々な「光」に適応しています。

本セミナーでは、これら様々な新しい光計測技術を紹介いたします。

発表者：渡邊 朋信

生命機能科学研究センター
先端バイオイメージング研究チーム



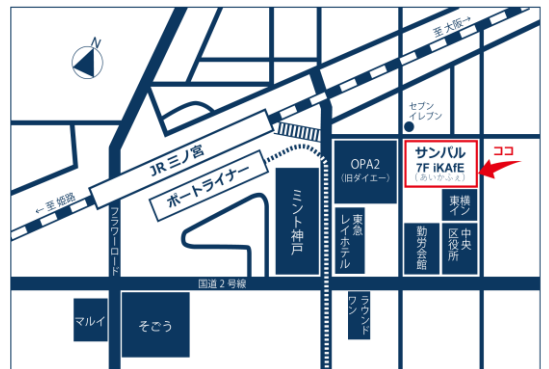
研究チームの紹介ページ⇒



2018. 06.06 (水)
17:30~18:30 [参加無料]

【会場】

健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス
三宮拠点「iKAFE (あいかふえ)」
(神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル7F)



【お申込み】

理化学研究所 リサーチコンプレックス戦略室
担当：神吉（かんき）

Email: kobe-rc-info@riken.jp

件名を「6/6 理研イブニングセミナー参加申込」とし、
お名前・ご所属・連絡先アドレスをご記入のうえ、
メールでお手続きください。